

JRほすびたる

第191号(2017年4月1日号)

発行責任者 事務部長
編集/発行 JR仙台病院
地域医療連携室
TEL 022-266-9671

理念

高度で良質な医療と心のこもった患者サービスで地域社会に貢献し、調和のとれた企業立病院をめざします。

院是
調和

～基本方針～

1. 高度かつ良質な医療を提供し、地域医療機関との機能連携を強化して企業立病院として社会貢献します。
2. プライバシーの尊重と最善のアメニティに配慮し、安心と満足が得られる快適な療養環境を整備します。
3. 全スタッフが一丸となって心のこもった患者サービスを提供します。
4. 日々研鑽に努め、責任を持って仕事に携わる質の高い医療人を育成します。
5. 医療環境の変化に対応できる健全な医療経営に努めます。

当院は医療機能評価の認定を受けています



「股関節に由来する痛み」をご存じですか？



整形外科
千本 医師

Q: 股関節は痛くないのに、股関節の病気なんてある？

A: あります。大腿から膝の痛みをきっかけに診断されることも多いです。

移動に重要な関節、股関節の筋肉は身体で最も発達しています。人間は、骨盤から始まり、脛(すね)に停止するとともに長い筋肉(ハムストリングス、大腿直筋、大腿筋膜張筋)が発達しています。これらは股と膝を一度にまたぐので、二関節筋といいます。そのため、股関節の少しの異常でも、すぐに二関節筋の負担増により代償されます。初めの症状が大腿から膝の痛みのことが多いのはこのためです。歩き方の異常の場合もあります。股関節の痛みは、より関節の負担が増えてから出ます。

《主な疾患》

成人期

変形性股関節症、大腿骨頭壊死症、股関節インピンジメント症候群

幼小児期

発育性股関節形成不全(股関節脱臼、臼蓋形成不全、亜脱臼など)

単純性股関節炎、ペルテス病、大腿骨頭すべり症

大腿から膝の痛みを伴う他の病態は、運動不足や肥満による筋量の低下、関節の硬さ、変形性膝関節症、骨折、スポーツ障害、神経・筋疾患や、脊髄・脊椎疾患、リウマチ性疾患、帯状疱疹、細菌感染、まれに骨軟部腫瘍や白血病など血液疾患によるケースなどです。

あなたは、片脚でバランス良く立てますか？大腿から膝の痛みがあれば股関節の検査が必要かもしれません。簡単な運動療法が有効な疾患も多いです。しかしながら、正確な診断が遅れますと、本来治せる病気を悪化させることにもなりかねません。関節の動き、筋力、脚長、大腿・下腿の太さ、関節の硬さ・緩さ、腫れ、歩き方、体温や皮膚など、背骨や神経を含む全身の診察が重要です。

整形外科では、丁寧な問診と診察のうえ、超音波、レントゲン、MRI、血液検査などで早期の正確な診断を心がけています。安静、リハビリテーション、薬、注射、装具、手術などを組み合わせ、患者様のご希望と生涯の健康に沿うようアドバイスさせていただきます。どうぞお気軽にご相談ください。



JR仙台病院 ホームページアドレス <http://jrsendai-hospital.jp/>

新任医療スタッフの紹介

伊藤 亜貴子 (いとう あきこ) 看護部：看護師

出身地：秋田県 趣味：特技 テニス

紹介：3月1日より病棟配属になりました。安心して入院生活が送れるように患者さまに寄り添い頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。



音楽イベントと写真展のご報告



2月28日 『福室アンサンブルコンサート』

東北医科薬科大学 医学部の方々による演奏会を開催しました。曲目は愛のあいさつ、花のワルツ、カノンなど数曲を演奏していただきました。最後に入院、外来の患者さまやご来場の皆さんと歌詞カードを見ながら坂本九さんの懐かしいメドレー曲を合唱し、会場はなごやかな雰囲気になりました。

3月13日

『仙台フィルハーモニー管弦楽団メンバーによるヴァイオリンコンサート』

出演者 小山 あずさ様 (ヴァイオリン) 海鋒 美由紀様 (ピアノ) 曲目はクライスラーの美しきロスマリン、ベートーヴェンのスプリングノタ第1楽章など優しい音色に会場は包まれ、プロの素晴らしい演奏にやすらぎのひと時を過ごしました。



3月21日

『山形交響楽団メンバーによるフルート・クラリネットコンサート』

出演者 小松崎恭子様 (フルート) 川上一道様 (クラリネット) 知野礼美様 (ピアノ) 曲目はポーランド民謡のクラリネットポルカ、モンティのチャルダッシュ、アーノルドのブルジョワ組曲などフルートの透き通る音色とクラリネットの軽やかな音色に会場は包まれました。

『第6回健やか写真展』(東日本鉄道OB会仙台支部主催 3/10~3/24) を開催

当院2階に設けられた展示スペースに掛けられた35点の写真の数々、風景や鉄道の写真、季節の花々、今からの時期に咲く「桜」の写真も数点あり、一足早い季節感を味わうことができました。患者さまや病院スタッフは「ほっとする いい写真ね」と展示している写真を見ながら感想を言っていました。

